

## 住民の慣習となっている古風な遺制については…… 社会主義建設の方法について

### 三五一 南部戦線革命軍事会議への電報

#### 南部戦線革命軍事会議

ドン地方コテリニコフ地区革命委員会は、命令第 27 号によって、「村」の名称を廃止し、「郷」とよぶことを決定し、それに従ってコテリニコフ地区を郷に分けている。

同地方の諸地区では、地方当局はすじ付ズボンをはくのを禁止し、「カザック」という言葉をやめさせている。

第九軍では、同志ロガチェフが勤労カザックから無差別に馬具と馬車を徴発している。

同地方の多くの土地では、農民の日用品の定期市が禁止されている。村では、オーストリア人の捕虜をコミサールに任命している。

一般政治上まったく無意味で、しかも住民を刺激するこの種のこまかな生活慣習の破壊には、とくに慎重でなければならないことに注意をうながす。基本問題では方針を堅持しながらも、住民の慣習となっている古風な遺制については、これを受け入れる態度をとり、大目に見てもらいたい。

電信で回答してもらいたい<sup>(1)</sup>。

人民委員会議長 レーニン

(1) 本文最後の一行はレーニンの書いたもの。

1919年6月3日に執筆

1942年に『レーニンスキー・ズボールニク』第34巻にはじめて発表

レーニンが補筆し署名した筆者不明のテキストによって印刷

第44巻 P292~293 『南部戦線革命軍事会議への電報』